

会計監査人との連携

日東電工（株）監査役室
蛇川 信彦

2022.9.15-16



© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

本日のご説明内容

1

（１）当社の概況

・事業内容、オペレーション、価値創造プロセス

（２）当社のガバナンス

・ガバナンス体系、監査体制・活動

（３）会計監査人との連携

- ・会計監査人の職務執行状況の評価
- ・会計監査人の報酬の同意
- ・海外監査法人との連携
- ・会計監査人の再任・選任方針と実務
- ・KAMに関する会計監査人と監査役との連携

（４）会計監査人エリアパートナー制

（１）当社の概況

・事業内容、オペレーション、価値創造プロセス

（２）当社のガバナンス

・ガバナンス体系、監査体制・活動

（３）会計監査人との連携

- ・会計監査人の職務執行状況の評価
- ・会計監査人の報酬の同意
- ・海外監査法人との連携
- ・会計監査人の再任・選任方針と実務
- ・KAMに関する会計監査人と監査役との連携

（４）会計監査人エリアパートナー制

© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

Nitto
Innovation for Customers

日東電工グループ概況

世界28ヶ国と地域で、グローバルに事業を展開しています

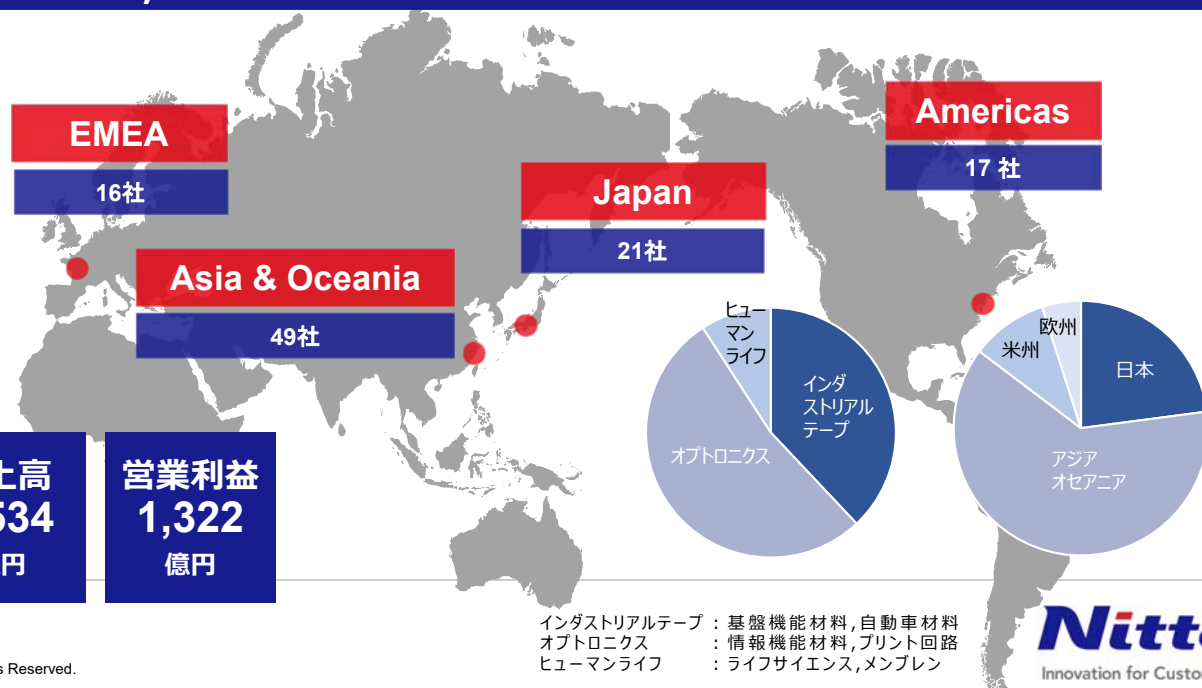
設立
1918
(Tokyo, Japan)

従業員数
25,961

会社数
103

売上高
8,534
億円

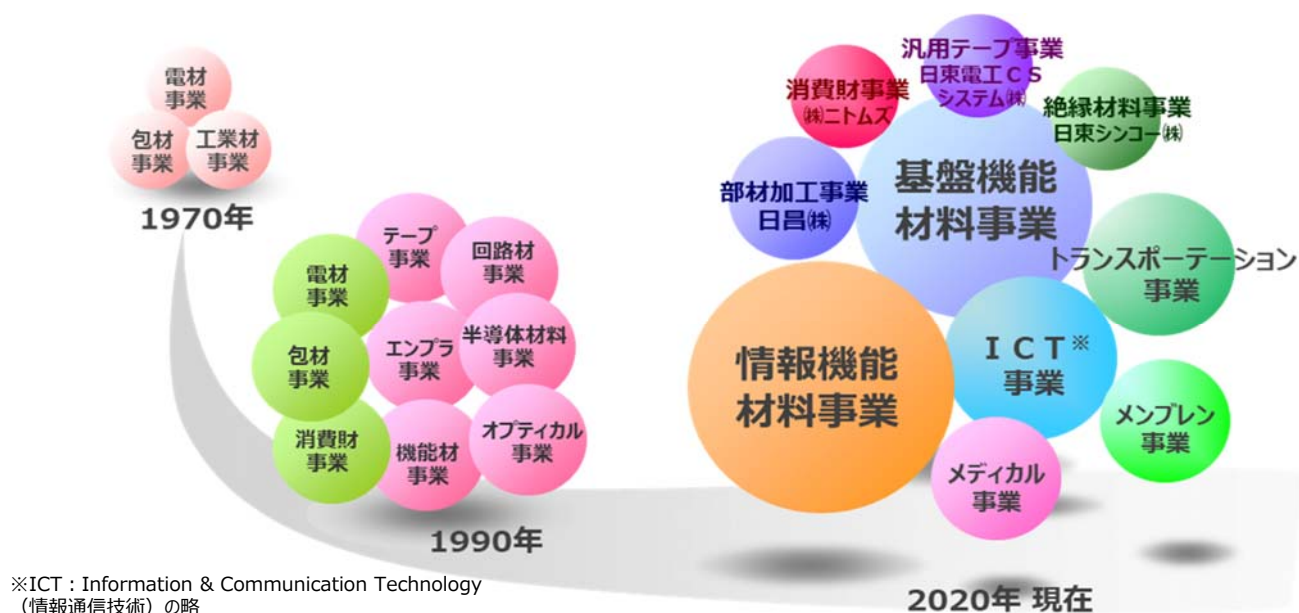
営業利益
1,322
億円



© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

Nitto
Innovation for Customers

Nitto事業ドメインの変遷



© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

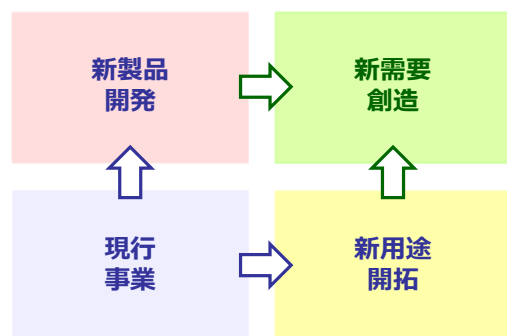
Nitto
Innovation for Customers

三新活動でグローバルニッチトップ戦略を展開

三新活動とは？

「新用途」を開拓し「新製品」を開発することで「新需要」が創造され、新たな市場へと成長していく活動です。これら三つの「新」が「三新活動」とよばれる。

Nitto固有のマーケティング活動です



グローバルニッチトップ™戦略とは？

- 成長するマーケットを選択し
- 固有の差別化技術を活かして
- 優位性を最も発揮できる分野で
- シェア No.1 を狙う

Nitto流の差別化戦略です

グローバルニッチトップ™の製品例



液晶用
偏光フィルム
(NPF®)



チップ部品用
熱はく離シート
(リパアルファ®)



HDDヘッド用
薄膜金属回路基板
(CISFLEX®)

© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

Nitto
Innovation for Customers

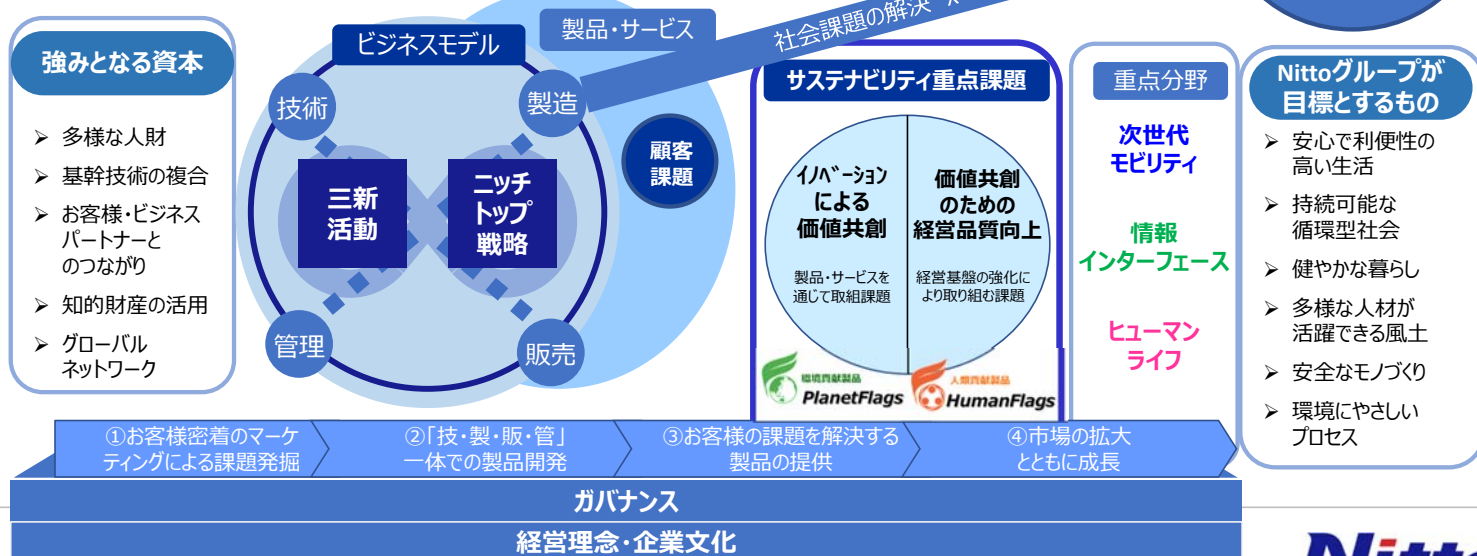
Nitto 価値創造プロセス

- ✓ 三新・ニッチトップで事業を新陳代謝し、社会課題と経済価値を両立します
- ✓ ESGを経営の中心において、地球環境、人類と社会をお客様と捉え持続可能な環境・社会の実現を目指します

2030年にありたい姿

『Nittoは、技術で未来を創造し、驚きと感動を与え続け、高機能材料メーカーとして持続可能な環境・社会を実現する』

6



© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

* Nitto グループ2022統合報告書より抜粋

Nitto
Innovation for Customers

7

(1) 当社の概況

・事業内容、オペレーション、価値創造プロセス

(2) 当社のガバナンス

・ガバナンス体系、監査体制・活動

(3) 会計監査人との連携

- ・会計監査人の職務執行状況の評価
- ・会計監査人の報酬の同意
- ・海外監査法人との連携
- ・会計監査人の再任・選任方針と実務
- ・KAMに関する会計監査人と監査役との連携

(4) 会計監査人エリアパートナー制

© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

Nitto
Innovation for Customers

ガバナンス体制・監査体制

8

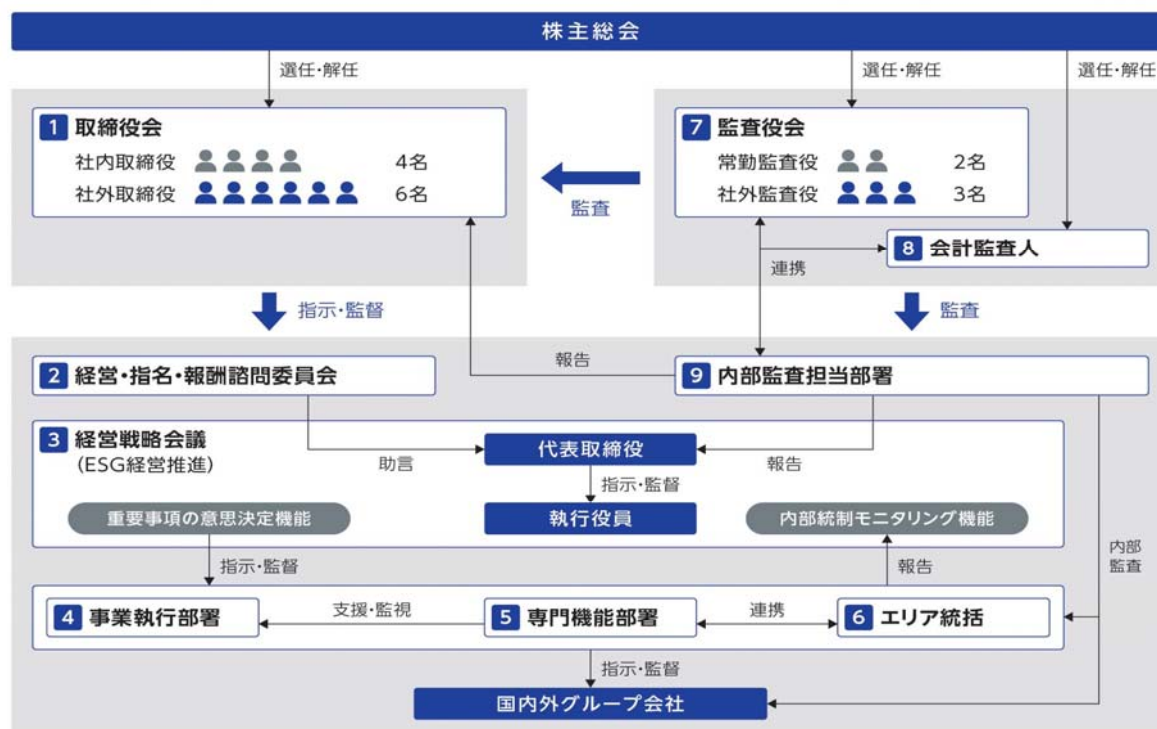
- ◆ 機関設計 監査役会設置会社
- ◆ 役員構成 取締役 10名【社内4・社外6（内、女性1名）】
監査役 5名【社内2・社外3】
* 社外取締役・社外監査役は全員が独立役員
- ◆ 監査役スタッフ 専任 3名【経理財務出身2・秘書1】
- ◆ 内部監査部門 18名（J-sox 含む）
- ◆ 会計監査人 あずさ監査法人【パートナー3名・補助者35名】
- ◆ グループ監査役 35名（54社）【国内15（19社）・海外20（34社）】

© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

Nitto
Innovation for Customers

Nitto コーポレートガバナンス体制図

9



© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

* 有価証券報告書より抜粋

Nitto
Innovation for Customers

監査役の活動概要

10

■重要会議体出席

- 取締役会 (12回)
- 経営戦略会議 (12回)
- 予算審議会 (2回)

■取締役との意見交換等

- 代表取締役面談 (12回)
- 社外取締役意見交換会 (2回)
- 常勤取締役職務執行確認面談 (期末)

■会計監査人との報告・意見交換

- レビュー、監査報告会 (12回)
- 意見交換 (KPMGエリアP含む) ※ (10回)

■内部監査、内部通報・相談事案

- 内部監査部報告会 (12回)
- コンプライアンス推進部報告会 (12回)

■監査役会

(13回)

■グループ会社監査役連絡会

(2回)

■監査（往査）件数（業務監査・内部統制監査）※海外はリモートで実施

- | | |
|-----------|------------|
| 本社部門 (11) | 国内子会社 (8) |
| 国内事業所 (8) | 海外子会社 (15) |

※20年度より海外6エリア別にKPMGエリア担当パートナーを設置

© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

Nitto
Innovation for Customers

(1) 当社の概況

・事業内容、オペレーション、価値創造プロセス

(2) 当社のガバナンス

・ガバナンス体系、監査体制・活動

(3) 会計監査人との連携

- ・会計監査人の職務執行状況の評価
- ・会計監査人の報酬の同意
- ・海外監査法人との連携
- ・会計監査人の再任・選任方針と実務
- ・KAMに関する会計監査人と監査役との連携

(4) 会計監査人エリアパートナー制

11

© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

Nitto
Innovation for Customers

会計監査人の職務執行状況の評価

12

- ✓ 会計監査人：あずさ監査法人（継続監査期間 37年）
- ✓ 評価基準：日本監査役協会の実務指針に沿って作成
- ✓ 会計監査人からの説明：監査内容、監査品質について受けている
- ✓ 評価方法：①～③の結果に基づき 3側面評価の上、監査役会で総合判断
 - ①会社（経理・JSOX・内部監査各部門）へのアンケート
 - ②会計監査人自己評価
 - ③JICPALレビュー、CPAAOB検査
- ✓ 評価時期：毎年3月（再任決議スケジュールに合わせている）

会計監査人の再任・選任に係わる方針と実務

13

- ✓ 再任・選任基準：会計監査人の再任・不再任の検討にあたり『会計監査人の解任または不再任の決定の方針』を遵守し、執行部門、外部機関の評価結果を基に、職務遂行状況、監査体制、独立性と専門性を有しているか等を確認し、総合判断している。
- ✓ 新たな選任時の：「不測の事態への備え」「監査品質の向上」の二つの側面を方針 満たす基準への見直しをしている。

会計監査人の報酬の同意

14

- ✓ 同意の時期：6 月度監査役会（定時株主総会直後）
- ✓ 重視内容：監査計画の内容、会計監査の職務遂行状況、及び報酬見積りの算出根拠の適切性
- ✓ 情報収集：監査計画に伴う監査工数内訳・単価、効率化内容、海外ネットワークへの監査委託内容と工数・単価 等

KAMに関する会計監査人と監査役との連携

15

- ✓ 開示個数と項目：強制適用1年目と2年目で変化はない
20年度・21年度…KAM 1 項目 / 固定資産の評価
- ✓ コミュニケーション：主として会計監査人からの四半期報告時に議論している
期末にKAM絞り込みシート、及び記載案の説明を受け確認している。

海外監査法人との連携

16

✓ 海外子会社の情報入手：

会計監査人を通して、KPMGの監査情報（マネジメントレター）等入手
その情報に基づき①②を実施

①情報の集約・伝達

各現法監査法人→(あずさ)集約・分析→ Nitto監査役
→ エリアパートナー→ Nittoエリア統括

②情報内容についての意見交換

・改善のフォロー ・課題抽出

✓ 海外エリアパートナー制導入（次頁）

（１）当社の概況

・事業内容、オペレーション、価値創造プロセス

（２）当社のガバナンス

・ガバナンス体系、監査体制・活動

（３）会計監査人との連携

・会計監査人の職務執行状況の評価
・会計監査人の報酬の同意
・海外監査法人との連携
・会計監査人の再任・選任方針と実務
・KAMに関する会計監査人と監査役との連携

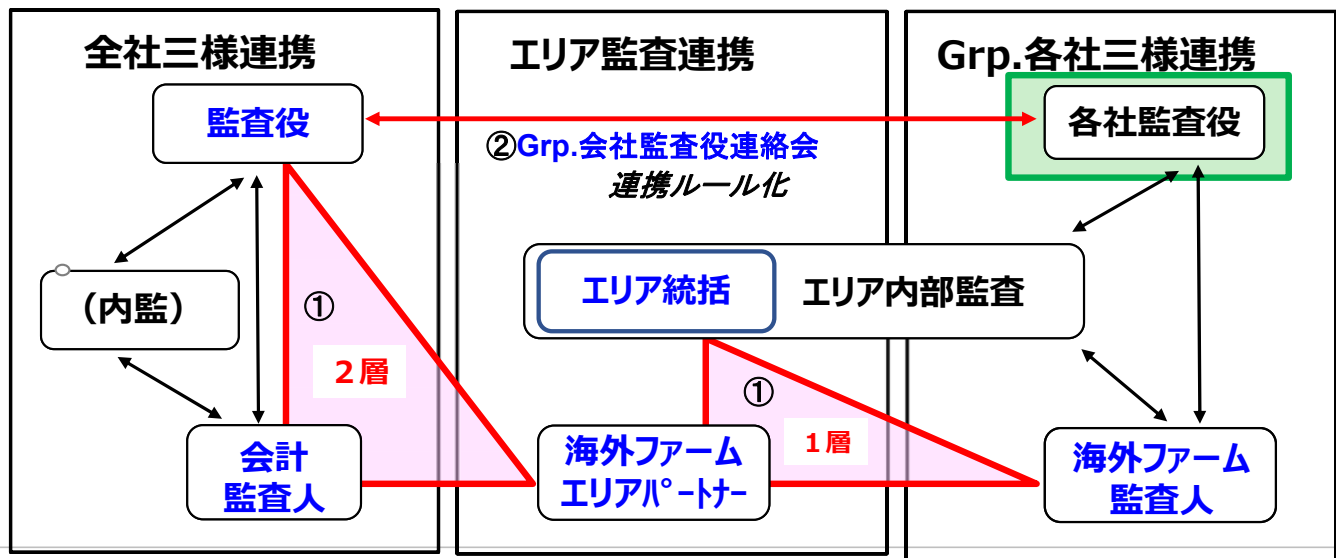
（４）会計監査人エリアパートナー制

17

Grp.ガバナンス強化のための三様連携体制（監査役会方針）

18

- ①海外ファーム エリアパートナー導入による連携・グループ強化（2層連携体制）
- ②グループ監査役機能の実効性向上（Grp.会社監査役連絡会）



© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

Nitto
Innovation for Customers

海外エリアパートナー制導入の経緯

19

2019年 業務エラーや不正再発防止策の一環として、「Gr.監査法人統一化」のCFO方針

2020年 KPMG統一化を受け、あずさ監査法人と新しい仕組みについて協議

・・・Nitto エリア統括 * のカウンターパートナーとして6パートナーを任命

* 米、欧、中、台、韓、南アジア

2021年 監査役・あずさ監査法人パートナー・エリアパートナー3者の意見交換会開催

・・・中国エリア各現法の監査内容・監査人の質のバラツキを共有・討議

➡討議後、エリア統括とエリアパートナーにより是正活動実施

2022年 あずさ監査法人がNitto全現法にアンケート実施し、改善状況のフォロー計画

© Nitto Denko Corporation. All Rights Reserved.

Nitto
Innovation for Customers

Nitto

Innovation for Customers